

施設概要 FACILITY INFORMATION



ワークショップルーム 52㎡
Workshop room

アーティストによるワークショップや、アートに関連した講座などを行います。

展示ルーム1 116㎡
Exhibition room 1

展示ルーム2 86㎡
Exhibition room 2

FASが主催する展覧会等を行うスペースです。展示ルーム1と展示ルーム2を、つなげて使用することもできます。

レジデンスルーム138㎡
Residence room

FASで開催する主催事業に参加するアーティストが創作活動を行うスペースです。制作から展示・発表まで一貫して行うことができます。制作過程を公開するオープンスタジオとしての機能も備えており、来場者がアーティストと交流することができます。

レンタルスペース RENTAL SPACE

FASの主催及び共催事業で使用していない期間を展示・制作スペースとして貸し出します。
※利用日時・利用方法の詳細はFASのウェブサイトでご確認ください。

	日数	使用料		
展示ルーム1 (116㎡)	6日間 (火-日)	36,000円		展示ルーム1・2 66,000円
展示ルーム2 (86㎡)	6日間 (火-日)	30,000円		
レジデンスルーム (1区画・16㎡)	14日間 (日-土)	1区画	2区画	3区画
		15,000円	30,000円	45,000円

※金額は全て税込価格。
※減免を受けることができる場合があります。詳しくはお問い合わせください。

利用案内 GENERAL INFORMATION

開館時間 10:00-19:00
休館日 月曜日 (月曜日が祝日の場合は翌火曜日)、年末年始 (12/28-1/4)
 ※開館日や閉館時間は変更になる場合がございます。
観覧料 原則無料 ※展覧会によって異なります
授乳室 ココテラス湘南1F管理室へお声がけください。
多目的トイレ ココテラス湘南1F、3F、7Fに設置
 (1Fはオストメイト対応、1F、3Fにはオムツ替え用スペースがございます)

HOURS 10:00-19:00
CLOSED Mondays (In the case Monday is a national holiday, FAS will be closed on next Tuesday) Dec.28- Jan.4
ADMISSION General exhibitions are free of charge (unless otherwise stated)
Nursing room Please contact the management office on the 1st floor of the building.
Accessible bathroom / Family restrooms Located on the 1st, 3rd and 7th floor of the building. (1st floor is equipped for Ostomate users, and the nappy change tables are in the 1st and 3rd floor restrooms)

交通案内 ACCESS

[電車] JR「辻堂」駅東口改札北口出口から徒歩5分
 [バス] 神奈川中央交通バス停「神台公園前」下車すぐ
 [駐輪場] 自転車(約150台収容)無料
 横浜地方務局湘南支局側の通路をお進みください

[Train] 5 minutes walk from JR Tsujido Station (North Gate from the East Ticket Gate)
 [Bus] Kanagawa Chuo Kotsu Bus "Kandai Kouen-mae" stop
 ※アートスペース専用駐車場はございません。公共交通機関をご利用ください。



藤沢市アートスペース (FAS) Fujisawa City Art Space



FASは、藤沢市の文化芸術の創造、発信の拠点として設立しました。アーティストの創作活動を支援し作品を紹介する企画展や、滞り制作のプランを募集して成果展を開催するほか、多彩なワークショップなどを実施しています。

〒251-0041 藤沢市辻堂神台 2-2-2 ココテラス湘南 6F
 Cocco Terrace Shonan 6F, 2-2-2 TsujidoKandai, Fujisawa, Kanagawa, 251-0041
 TEL 0466-30-1816 FAX 0466-30-1817
 fj-art@city.fujisawa.lg.jp
<http://www.city.fujisawa.kanagawa.jp/bunka/FAS/>



藤沢市アートスペース Fujisawa City Art Space

SCHEDULE

2022.04 →

2023.03

令和4年度 スケジュール

SCHEDULE スケジュール



EXHIBITION 展覧会

※滞在制作は OPENSTUDIO（公開制作）になります。詳細日程は FAS のウェブサイトをご確認ください。

企画展 I

伝えたい情景 ～木版画家・山岸主計と現代作家たち～

6月18日[土] - 8月28日[日] 前期 6月18日-7月18日 後期 7月23日-8月28日
月曜休館 ただし7月18日[月・祝]は開館。7月19日-7月22日は展示替え休館

山岸主計 内田亜里 田中唯子

大正期から昭和にかけて活躍した藤沢ゆかりの木版画家、山岸主計 (1891-1984) は、絵や図案を木版彫刻する「彫師」として仕事を始め、やがて自分で描いた絵を自分で彫り、摺る「創作木版画家」として制作活動を行いました。



山岸主計《ヴェニスにて》1928～1931年ごろ

本展は 2019 年新規寄贈作品を中心に、彫師として携わった作品を前期、創作木版画作品を後期で紹介します。



また、2 人の現代作家による展示を同時に開催します。

内田亜里 (1978-) は、土地を取材しその土俗性や気配を感じさせる写真作品を古典技法を用いて手掛け、田中唯子 (1991-) は、世界情勢を反映したニュースや日常風景を切り取った画像などを元に一点物の版画作品を制作しています。

異なる時代を生きる 3 人の作家たちがとらえた「伝えたい情景」から、彼ら突き動かしてやまない創作への情熱を感じ取っていただければ幸いです。

上：内田亜里《葬る山、斎く島》2020年
下：田中唯子《海を見る／傍観する1》2019年

企画展 II

播磨みどり 裏側からの越境 HARIMA Midori Crossing The Boundary From Behind

滞在制作 9月1日[木] - 9月30日[金]
展覧会 10月8日[土] - 12月18日[日]

月曜休館 ただし9月19日、10月10日は開館、9月20日、10月11日は休館



スタジオでの制作風景 2022年

播磨みどり (1976-、藤沢市在住) は、版画をコンセプトのベースとし、様々なメディアの作品を手掛ける現代美術家です。以前から印刷物の「複製」と「量産」という特性に興味を持っていた播磨は、雑誌や新聞などをコピーし貼り合わせた立体作品やそれらを用い構成したインスタレーションを制作し、国内外にて発表しています。

本展では、版画・印刷物におけるフィクショナルな時空間をテーマとしたインスタレーションの新作をはじめ、2015 年から 1 年間、毎日出るゴミを使って日々の消費行為を風景に変換し可視化させるプロジェクト "Democracy Demonstrates" を再構成し展示します。また、展覧会に先立ち滞在制作を行い、完成した作品も併せて展示します。



《対話こそ私の信仰》Democracy Demonstrates より 2016年

教育普及プログラム EDUCATION



マンスリーイベントプログラム

アーティストや有識者などを講師に迎え、毎月ワークショップや講演会などイベントを行います。

まちの彫刻ピカピカプロジェクト

藤沢に点在するパブリックアート作品を、参加者の皆さんと一緒にキレイにします！



パブリックアート散歩

藤沢に点在するパブリックアート作品を、FAS の学芸員と巡ります。

移動美術館

藤沢市所蔵作品が市内公民館などに出張！実物の作品を鑑賞しながら、学芸員による解説講座もおこないます。



ARTIST PLATFORM

アーティストプラットフォーム

市内の高校を対象に、今までに FAS の企画に参加したアーティストが直接訪問。講師としてワークショップや作品の共同制作などを実施します！

各プログラムの内容などの詳細は、FAS のウェブサイトや SNS でお知らせします。

企画展 III

制作・展示支援プログラム「Artists in FAS 2022」

滞在制作 10月8日[土] - 12月27日[火]
成果発表展 2023年1月14日[土] - 3月19日[日]

「Artists in FAS」は、全国公募で選ばれたアーティストが滞在制作をおこない、その成果を発表するアーティスト・イン・レジデンスプログラムです。2016年からスタートし、今年で7回目を迎えます。作品と展示プランを広く募集し、外部審査員による審査のもと選出されたアーティストに作品制作と展示の機会を提供します。FAS に滞在して生み出される作品群にご期待ください。



AiF 2021 滞在制作の様子